

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：少子政策課
 担当名：こどもの未来応援担当
 内線：3348 (単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|--------------------|------|--|-----|-------|-------------------|-----------|-------------|
| B76 | 彩の国子供応援ネットワークづくり事業 | | 一般会計 | 民生費 | 児童福祉費 | 児童福祉総務費 | 児童福祉事業費 | |
| 事業期間 | 平成30年度～令和4年度 | 根拠法令 | 子どもの貧困対策の推進に関する法律第10条、第11条、第12条、第13条 | | 宣言項目 | 01 結婚・出産・子育ての希望実現 | SDGsゴール | |
| | | | | | 分野施策 | 010102 子育て支援の充実 | SDGsターゲット | |
| 1 事業概要 | | | 5 事業説明 | | | | | |
| 子供の居場所づくりに取り組む社会福祉協議会、NPO等の好事例を紹介し、団体間のネットワーク化を図るとともに、支援団体が連携して子供の貧困対策に取り組めるよう、県が支援する。 また、研修により子供の貧困支援に携わる人材を育成する。 (1) 彩の国子ども応援ネットワークづくり事業 新型コロナウイルス対策に伴うイベント等規模縮小による減額 △920千円 | | | (1) 事業内容 彩の国子ども応援ネットワークづくり事業 3,966千円 子供の居場所づくりに取り組む社会福祉協議会、NPO等の好事例を紹介し、団体間のネットワーク化を図るとともに、支援団体が連携して子供の貧困対策に取り組めるよう、県が支援する。 (2) 事業計画 ・彩の国子ども応援ネットワーク会議（マッチング・フォーラム）の開催 団体間のネットワーク化（横展開）の強化、団体への支援を希望する企業やボランティアとのマッチングを図る ①中央版：見本市（30団体、10企業程度）など ②地域版：見本市（10団体、5企業程度）など ・人材育成事業 子供の貧困支援に携わる人のスキルアップにつながる研修を開催 (3) 事業効果 ・子供の居場所づくりに取り組む団体間のネットワーク化（横展開）の強化 ・団体への支援を希望する企業やボランティアとのマッチングを図る ・子供の貧困支援の担い手のスキルアップ (4) 補正予算の概要 ア 新型コロナウイルス対策に伴うイベントや研修等の規模縮小による減額 | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円 | | | | | | | | |
| 予算額 | | | 財 源 内 訳 | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| 決定額 | △920 | | | | | | △920 | 3,046 |
| 現計額 | 3,966 | | | | | | 3,966 | |